



2026年 3月13日
公益財団法人 住友生命健康財団

2025年度「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」

助成対象プロジェクト決定

公益財団法人 住友生命健康財団（理事長 藤 秀壮）は、2025年度「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」助成対象プロジェクトを決定いたしました。

2025年度についても、住友生命が推進する「日本の健康寿命の延伸」を目的とした「CSV プロジェクト」と連携した取組みの一つである「社会全体への健康増進の働きかけ」および「ウェルビーイングへの貢献」における具体策として実施しております。

2010年度から財団設立25周年を記念し新規事業として開始したこのプログラムは、本年で16年目を迎えました。コミュニティスポーツを「地域において様々な人々が、楽しみながら参加・交流し、スポーツを通じて一人ひとりの健やかな暮らしの実現をめざす取組み」と捉え、応援しております。

1. テーマ

コミュニティスポーツによる健やかな暮らしと文化の醸成

2. 助成対象プロジェクト

- ・地域の資源（人材、自然、施設など）を活かした取組み
- ・地域のなかであらゆる世代がともに楽しめる取組み
- ・心身の障がい、長期療養、社会的マイノリティなど、困難な状況にある人びととともに楽しめる取組み
- ・新たな視点や工夫を取り入れるなど、独自性のある取組み

*助成対象プロジェクトには、実践に必要な調査・研究、およびプロジェクトの評価やその普及・発展のための「実践研究」も含まれます。但し、実践を伴わない研究は含みません。

3. 助成種別・助成内容

助成対象プロジェクトは、取り組みの視点によって、【チャレンジコース】と【アドバンスコース】の2種類です。

【チャレンジコース】 地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの

- ・助成期間1年間(2026年4月1日～2027年3月31日)
- ・助成金額は1件あたり50万円以下(1年間分)

【アドバンスコース】 地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの

- ・助成期間2年間(2026年4月1日～2028年3月31日)
- ・助成金額は1件あたり200～300万円以下(2年間合計)

4. 今回決定した助成対象

2025年7月1日から8月24日までを応募受付期間として、助成の公募を実施しました。

選考の結果、最終的に、

- ・チャレンジコースは、24件(助成金額1,155万円)
- ・アドバンスコースは、4件(今年度(1年目)助成金額533万円、来年度(2年目)657万円)

合計28件となりました。

これにより、2025年度は、2024年度に採択されたアドバンスコースの2年目(4件、526万円)を加え、助成件数32件、助成総額は2,214万円の助成を行います。

全国から172件の応募をいただき、本プログラムへの関心と期待の高さを感じております。

※ 公募の詳細については、住友生命健康財団のHPをご参照下さい。

(<https://skzaidan.or.jp/>)

※ 本件の事務局は、特定非営利活動法人市民社会創造ファンド(理事長 山岡 義典)にお願いしております。

5. 2025年 選考委員 (敬称略) ※肩書きは2025年11月の選考委員会当時のもの

選考委員長 松尾 哲矢 立教大学 スポーツウェルネス学部 教授

選考委員 相澤 和江 特定非営利活動法人スポーツ・サンクチュアリ・川口
クラブマネージャー

選考委員	朝比奈 ゆり	東京ボランティア・市民活動センター 専門員
選考委員	岩井 俊宗	特定非営利活動法人 とちぎユースサポーターズ ネットワーク代表理事
選考委員	金山 千広	立命館大学 産業社会学部 現代社会学科 教授
選考委員	松橋 崇史	拓殖大学 商学部 教授
選考委員	杉江 直樹	公益財団法人 住友生命健康財団 常務理事

6. 選考委員会の内容

2025年9月24日に予備選考委員会を実施し、172件の応募を69件に厳選し、2025年11月4日に本選考委員会を開催しました。審査は以下の選考の視点を中心に評価を行いました。

- ① さまざまな人たちが参加し、地域に根ざした活動であること
- ② 民間が助成するにふさわしい活動であること
- ③ 意欲的で新たな取り組みであり、持続可能性があること
- ④ 目的に照らして企画内容（方法、体制、予算等）が十分に検討されていること
(以下はアドバンスコースのみの選考の視点)
- ⑤ 多様な関係者との協力・連携がはかれ、実施可能なマネジメント体制が整っていること
- ⑥ 他の地域への波及効果やコミュニティスポーツの深まりが期待できること

【お問い合わせ先】

公益財団法人 住友生命健康財団（担当：船津・福田 03-5925-8660）

第4期 2025年度 助成対象プロジェクト一覧

チャレンジコース (地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの)

【新規助成】

プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
衰退寸前の日本最古級ハーフマラソン大会で 声援と感謝が響き合う元気シナジープロジェクト	THE ODATE Running Club	代表 長里 嘉仁	秋田県 大館市	50
親子でチャレンジ！運動教室～ポッチャ交流～	特定非営利活動法人 福島就労支援センター	理事長 小野 康平	福島県 福島市	50
コエズカフェ	一般社団法人 COES	共同代表・ 執行責任者 坂口 麻衣	茨城県 守谷市	49
共に育つ！障がい児と大学生によるチャレンジ スポーツプロジェクト	一般社団法人 ぐんま車いすスポーツ	代表理事 伊藤 剛	群馬県 太田市	50
「カーレット&まぜこぜ」拡大プロジェクト	狭山カーレットクラブまぜこぜ	代表 堀 充	埼玉県 狭山市	50
誰でも参加可能なインクルーシブスポーツ イベントを通じたDCD（発達性協調運動障がい）の 啓蒙とコミュニティ形成	日本DCD学会 （日本発達性協調運動障害学会）	第9回日本DCD 学会学術総会 大会長 黒川 駿哉	埼玉県 狭山市	50
「こどもとおとなのピククルボール大会」 ～世代をこえて笑顔で交流！地域をつなぐ スポーツプロジェクト～	千葉県ピククルボール協会	会長 宇井 潤一	千葉県 佐倉市	50
誰もが笑顔で参加できる新しい福祉支援の形 ～訪問型エンタメ運動支援～	一般社団法人 フェアリーエンターテイメント	代表理事 吉川 莉奈	東京都 渋谷区	50
マリンスポーツを通じた第3の居場所づくり事業	認定NPO法人 第3の家族	理事長 奥村 春香	神奈川県 横浜市	50
コミュニティスポーツを目指す地域参加型 余暇支援事業	上越地区手をつなぐ育成会	会長 松原 義一	新潟県 上越市	32
ウォーキングで繋げる新しいコミュニティ 「大人ブカツ」	特定非営利活動法人 上越スポーツラボ DEW	代表 柴田 学	新潟県 上越市	50
まるっとこども運動会	一般社団法人 Try Angle	代表理事 須田 麻佑子	石川県 金沢市	50
しっぽウォーキングプロジェクト～犬と歩く、 不登校・ひとり親家庭と地域がつながる やさしいスポーツ～	特定非営利活動法人 こどもがセンターマハロ	代表理事 渡邊 健	岐阜県 岐阜市	50
ポッチャで静岡を元気にする	静岡ポッチャ協会	会長 北澤 友一	静岡県 浜松市	50
5色綱引きと競技綱引きでコミュニティを育み 日本一を目指そう	公益財団法人 岡崎市スポーツ協会	理事長 高橋 宏美	愛知県 岡崎市	50
「みんなでエアロ！」プロジェクト	京都ダウン症児を育てる親 の会トライアングル	代表 高平 恵子	京都府 京都市	50

【新規助成】

プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
ユニバーサルスポーツでワクワク元気に！プロジェクト	ユニバーサルスポーツクラブ神戸	代表 古岡 芳弘	兵庫県 神戸市	50
エイサースポーツ太鼓を通じて触法障がい者と市民のつながりを築くプロジェクト	一般社団法人 かえでの会	代表理事 濱津 太一	兵庫県 尼崎市	50
多世代がつながる！島大スポーツフェスティバル！！	島大スポーツクラブ	理事・代表 清水 悠	島根県 松江市	50
みんなにスポーツの楽しさを～子ども教室「楽しいサッカー」～	特定非営利活動法人 聖陵クラブ	理事長 指宿 義隆	宮崎県 西都市	25
助成件数 : 20 件 助成金額 : 956 万円				

【連続助成】

プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
多世代交流・健康グリーンツーリズムによる「スポーツ活性化」コミュニティ応援事業	鶴が丘一丁目町内会	会長 森本 修	宮城県 仙台市	50
子供の運動習慣の基礎作りとパラスポーツを通じた障がい者の地域参加のための支援事業	NPO 法人 成田スポーツアカデミー	理事長 中谷 絢子	千葉県 成田市	50
やってみよう！パラスポーツ（知る・見る・体験する）	あかしパラスポネット	会長 増田 和茂	兵庫県 明石市	50
超越スポーツ・モルックは離島の新しい未来を創る！2.0	壱岐市総合型地域スポーツクラブ Kamelia SC	代表理事 鬼塚 裕司	長崎県 壱岐市	49
助成件数 : 4 件 助成金額 : 199 万円				

チャレンジコース 合計【助成件数 : 24 件 助成金額 : 1,155 万円】

アドバンスコース

(地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの)

【助成1年目】

プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)	来年度 助成予定 金額 (2年目) (万円)
ハンディキャップ児のための水中活動の安全性・専門性向上のための指導者育成活動	一般社団法人 miraii	理事長 加藤 めぐみ	愛知県 名古屋市	150	150
デフスポフェスティバル・展開プロジェクト ～ろう若手・ろう学生を巻き込み、子どもたちの夢と挑戦を広げる～	一般社団法人 デフノバ	代表理事 岡松 有香	大阪府 大阪市	133	161
インクルーシブ・スポーツフェスタ～スポーツを通じて、だれもが輝く社会へ～	医療法人 福岡桜十字	主任 脇坂 成重	福岡県 福岡市	100	200
共に育むスポーツの力 ～ブラインドサッカーを通じた子どもと地域の共生社会づくり～	琉球 Agachi	チーム代表 屋良 景斗	沖縄県 島尻郡 南風原町	150	146
助成件数：4件 助成金額：533万円 来年度助成予定金額(2年目)：657万円					

なお、アドバンスコースは助成期間が2年間であり、昨年度(2024年度)に以下4団体を助成対象として決定しており、2025年度も継続して助成を行ないます。

【助成2年目】

一般	特定	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	昨年度 助成金額 (1年目) (万円)	今年度 助成金額 (2年目) (万円)
	○	地域一体で取り組む「誰もが一緒に座って楽しむスポーツ」の輪づくり	旭川パラスポーツ協議会	会長 今野征大	北海道 旭川市	150	150
○		ノルディック・ウォークで盛り上げる、「ウォークアブル推進都市」の実現	特定非営利活動法人 NORDIC あさか	代表理事 河内章治	埼玉県 朝霞市	120	100
	○	みんながつながる・かがやく！ 『インクルーシブ ダンス&ヨガ』	ままりズムぱぱリズム	代表 滝口美穂子	神奈川県 横浜市	138	136
	○	「ダイバーシティ&インクルージョン」(D&I) 「運動療育」と「国際交流」を融合させた発達障児支援	特定非営利活動法人 ワン・フォー・オール	理事長 河野邦彦	山口県 宇部市	160	140
助成件数：4件 昨年度助成金額：568万円 今年度助成金額(2年目)：526万円							

以上